

# USB 2.0リンクケーブル 取扱説明書

## ⚠ 取扱上の注意

ご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

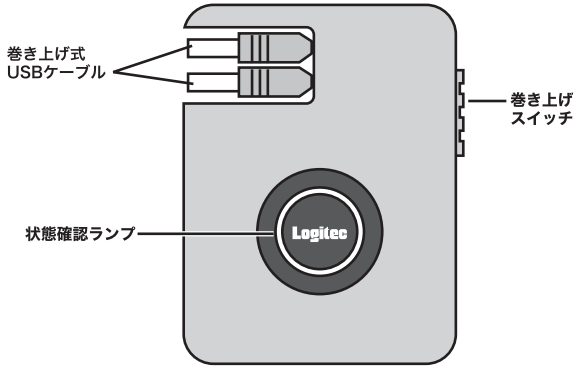
- 分解/改造しないでください。**  
故障、火災、感電の原因となります。分解の必要が発生した場合は、販売店にご相談ください。
- 水気が多い場所での使用/保管は行わないでください。**  
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。
- ケーブルを無理に引っ張りすぎないでください。**  
本製品のUSBケーブルの引出し長は最大で各約60cmまでとなります。それ以上は引き出せませんので、無理な力を加えないでください。故障の原因となります。それ以上間隔が離れているパソコン同士をリンクさせたい場合はUSB延長ケーブルなどをご使用ください。
- 衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。**

※本製品使用時、製品本体の状態表示ランプ周辺が熱くなる場合がありますが、動作には影響はありません。

## はじめに

本製品はUSB 2.0 High-Speedの高速転送で、Windows パソコン間のデータ転送を行うことができるリンクケーブルです。本体内部にデータ転送用のアプリケーションを内蔵しているため、アプリケーションを起動し、アプリケーションの画面内でファイルやフォルダをドラッグ&ドロップするだけで、片方のパソコンからもう片方のパソコンへデータを転送することができます。どこにでも簡単に持ち運べるポケットサイズのポディに伸縮自在のケーブルが内蔵されています。接続や転送状態は視認性の高いブルーLEDで確認ができます。

## 各部の名称と機能



### 巻き上げ式USBケーブル

本体から引き出し、パソコンとパソコンを接続するのに使用します。本体からはゆっくりと引き出してください。ケーブルの最大長は各約60cmです。それ以上は引き出せませんので無理な力は加えないでください。

### 巻き上げスイッチ

引き出したUSBケーブルを収納する際に使用します。

### 状態確認ランプ

パソコンに接続すると青色に点灯します。1台だけ接続していると1箇所だけゆっくりと点滅します。2台接続すると2箇所がゆっくりと点滅し、リンクが確立されると別の2箇所が瞬点滅します。また、データの転送中は早く点滅します。

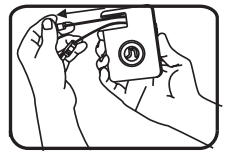
## 使用方法

### Windows 98、98 Second Editionをお使いの方へ

上記OSをご使用の場合、本製品を接続する前に、弊社ホームページよりUSBドライバをダウンロードし、ご使用のパソコンにあらかじめインストールしておいてください。

URL: <http://www.logitech.co.jp>

①USBシリーズAコネクタをつまみながら、本体からUSBケーブルをゆっくりと適当な長さまで引き出してください。



②ケーブルの引き出し可能距離は各60cm程度までですので、リンクするパソコン同士は、その範囲内で収まるようにしてください。

③パソコンの電源を入れ、それぞれのパソコンのUSBポートと本製品のUSBコネクタを接続してください。状態表示ランプが、2箇所がゆっくりと点滅し、もう2箇所が何度か点滅したらパソコン同士のリンクが確立されます。



※Windows XP、2000をご使用の方は管理者権限のあるユーザー（「コンピュータの管理者」や「Administrator」等）としてログオンしていなければリンクが確立されず、データの転送は行えません。

④それぞれのパソコンで「マイコンピュータ」を開き、「Cross Box」と表示されているアイコンをダブルクリックしてください。アプリケーションが起動します。



※起動しない場合は、「Cross Box」を開き、ファイルの一覧で「Connect (.exe)」ファイルをダブルクリックしてください

⑤それぞれのパソコンでアプリケーションが起動すると、「ローカルホスト」「リモートホスト」のウィンドウが分割して表示されます。

※それぞれのパソコンから相手側が「リモートホスト」、操作している側が「ローカルホスト」として、各ファイルやフォルダが参照できます。（「画面について」参照）

⑥「リモートホスト」側からコピーしたいファイルやフォルダを選択し、「ローカルホスト」側の任意の場所へドラッグ&ドロップするとデータが転送されます。転送中は、状態表示ランプが早く点滅します。

※初期設定では、誤消去防止のため両コンピュータとも相手側からのアクセスは読取専用として設定されているため、「ローカルホスト」側から「リモートホスト」側へのデータの転送や、「リモートホスト」内のファイル操作等は行えません。

## アプリケーション画面について

正しくリンクが確立されると、以下の様なウィンドウが表示されます。リモートホスト側のファイルやフォルダを選択し、ローカルホスト側へドラッグ&ドロップすると、データが転送されます。

リモートホスト側 (相手側のパソコン側)

ローカルホスト側 (操作しているパソコン側)

ファイルやフォルダをドラッグ&ドロップ

## 注意事項

本製品をパソコンから取り外し、再接続を行う場合には、必ずそれぞれのパソコンから取り外し、その後それぞれのパソコンに再接続してください。

## 読取専用属性の変更

操作しているパソコン側で、「システム」-「設定」と選択すると、以下のダイアログボックスが表示されます。ここで、チェックを外すと、相手側のパソコン側から、操作しているパソコン側のデータを自由に編集・削除・追加などの操作が行えるようになります。



### CROSSBOXの設定

このチェックをOFFにします

読取専用として共有 (Share as Read Only)

OK キャンセル

※相手側のパソコン（リモートホスト）内のデータの修正などを行いたい場合は、相手側のパソコンのCrossBoxアプリケーションで読取専用属性の変更を行う必要があります。属性を読取専用に戻したい場合は、再度チェックボックスにチェックを入れます。

## 取り外しについて

本製品の取り外しは、両方のパソコンで、Cross Boxアプリケーションを終了してタスクトレイ内のハードウェアの安全な取り外しアイコンをクリックし、(Windows 98、98 SEではアイコンは表示されません) 表示されるメッセージをクリックしてください。安全に取り外すことができる旨のメッセージが表示されたら、両方のパソコンからUSBケーブルを取り外し、巻き上げスイッチを使用して、本体内部にケーブルを収納して保管してください。

## Windows Meの例



## ハードウェア仕様

機種名	LUB-PTPU2
インターフェース	USB 2.0 High-Speed (USB 1.1互換)
最大データ転送速度	USB 2.0 High-Speed 480Mbps USB 1.1 Full-Speed 12Mbps
コネクタ形状	USB シリクスA
最大ケーブル長	各約60cm
環境条件	
動作時 温度	5°C~35°C
動作時 相対湿度	20%~80%
保管時 温度	-10°C~50°C
保管時 相対湿度	10%~90%
入力電圧	DC+5V
消費電流	動作時 200mA (バスパワー供給: Max)
外形寸法	93 × 68 × 19 mm
質量	96g

対応パソコン  
各社 DOS/Vパソコン、日本電気株式会社 PC98-NXシリーズ

対応OS  
Windows XP Home Edition / Professional,  
Windows Me  
Windows 2000  
Windows 98 (※)、Windows 98 Second Edition (※)

※別途USBドライバのインストールが必要です。  
USBドライバは弊社ホームページ ([www.logitech.co.jp/](http://www.logitech.co.jp/)) よりダウンロード可能となっています。

※Windows は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国での登録商標です。本書に記載されているパソコンの機種名等は各社の商標または登録商標です。